

◇開催案内◇

No.26-48 「動力エネルギー技術セミナー2026」

—発電技術の最前線に携わる面白さややりがい— (動力エネルギーシステム部門企画)

開催日：2026年6月3日(水) ※動力エネルギー技術シンポジウムの前日に開催地(甲府)で実施します。

会場：JR 甲府駅 改札前 9:30 集合

(午前) 米倉山次世代エネルギーシステム研究開発ビレッジ(山梨県甲府市下向山町 3147)

(午後) 山梨県立図書館(山梨県甲府市北口 2丁目 8番 1号)

※午後からの参加も可能です。山梨県立図書館(JR 甲府駅北口から徒歩 3分)に 13:00 までにお越しください。

趣旨：

動力エネルギーシステム部門では、部門 30 周年記念事業として日本が開発してきた火力、原子力技術を後世に伝承するべく洋書「JSME SERIES IN THERMAL AND NUCLEAR POWER GENERATION」(全 8 巻)を発刊しました。

この出版を契機として、エネルギー分野のメーカーや研究機関のエンジニア・研究者の道を考えている大学生(修士、博士課程を含む)を対象とした「動力エネルギー技術セミナー」を開催します。今回は午前中に太陽光発電による水素製造を研究する米倉山次世代エネルギーシステム研究開発ビレッジの見学を行い、午後はメーカー各社や研究機関の若手エンジニア・研究者による講演会を開催します。講演会では、幅広いエネルギー分野の最新の技術開発状況を学ぶとともに、若手エンジニア・研究者が感じる仕事のやりがいや面白さなどもご紹介いたします。

人々の豊かな暮らしや社会の経済発展に無くてはならないエネルギーが産まれる現場の見学や、エネルギーを支える人々との会話を通して、学生の方々が「やりたいこと」を見つけるきっかけとなり、それが将来、日本のエネルギーを支えるエンジニア・研究者の誕生につながっていくことを願っています。

プログラム

<午前:見学の部>

9:30 甲府駅集合・貸切バスで移動

10:00～12:00 米倉山次世代エネルギーシステム研究開発ビレッジ見学

12:00～12:30 米倉山次世代エネルギーシステム研究開発ビレッジ会議室にて昼食

12:30～13:00 山梨県立図書館まで貸切バスで移動。

<午後:講演の部>

13:00 午後から参加の方は山梨県立図書館に集合

13:00～13:10 企画趣旨の説明 電気通信大学 小泉 安郎

13:10～13:40 講演①日立 GE における新型軽水炉開発への取り組み

日立 GE ベルノバニュークリアエナジー株式会社 吉崎 光太郎

13:40～14:10 講演②大学で学んだ知識が形になる瞬間～エネルギー企業 三菱重工のリアルな製品開発と挑戦～

三菱重工業株式会社 松田 浩輝、勝田 理史

14:10～14:20 休憩

14:20～14:50 講演③火力発電におけるカーボンニュートラル化に向けての燃焼技術の現状と今後の動向

株式会社 IHI 阿部 和音

14:50～15:20 講演④JAEA の紹介と高速炉及び高温ガス炉の実用化への取り組み

日本原子力開発機構(JAEA) 若井隆純、青木 健

15:20～15:30 休憩

15:30～16:00 講演⑤固体酸化物形燃料電池の研究者が産総研で働くまで

産業技術総合研究所 志村敬彬

16:00～17:00 自由討論

17:00 解散

※午前中から参加される方には、昼食のお弁当を学会で一括して手配します。

※午後の自由討論の時間は、組織ごとテーブルに分かれての参加者・各講師・関係者とのフリートークの時間として設定していま

す。

定員:60名(ただし、午前中の見学は先着順30名まで)

申込締切日:2026年5月8日(金) 先着順により定員になり次第締め切ります。

参加費:無料

教材:教材のみの販売はありません。当日用資料として参加者にのみメール配信いたします。

申込方法:下記 Microsoft Forms よりお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/VrrGjHNnEU>

お申込の際の注意事項:

- 複数名で参加をご希望の場合も、1名ずつお申し込みください。
- 定員超過によりご希望のプログラムへご参加いただけない場合のみ、3営業日以内にメールにてご連絡いたします。
- 参加者には、5/29(金)頃に当日用資料をメールにてご連絡いたします。
- 資料の二次配布は禁止されています。
- 性別および年齢の情報は、保険加入の際に使用させていただきます。

問合せ先: 日本機械学会〔担当職員 伊澤〕

E-mail izawa@jsme.or.jp